



ユーザへの Cisco IP Communicator に関する情報提供

システム管理者は、管理するネットワーク、または会社内の Cisco IP Communicator ユーザから質問を受ける立場にあります。最新の詳細な情報をユーザに提供することが重要です。サポートするサイトの内部に Web ページを作成し、Cisco IP Communicator に関する重要な情報を提供することをお勧めします。表 A-1 に、その情報を示します。

表 A-1 ユーザに必要な情報

提供する情報	説明
USB オーディオ デバイス用の Microsoft ホットフィックスの場所	次の URL にあるリリース ノートからの情報を利用します。 http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps5475/prod_release_notes_list.html
サポート対象のオーディオ デバイスのリスト (USB ヘッドセットおよび USB ハンドセット)	次の URL にあるリリース ノートからの情報を利用します。 http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps5475/prod_release_notes_list.html
Cisco IP Communicator のインストール リンク (または実行ファイル)	展開方法によって異なります。詳細については、「 展開の方法 」(P.3-3)を参照してください。
アプリケーションの設定作業に必要な情報	次の情報を提供します。 <ul style="list-style-type: none">ユーザが選択する必要があるネットワーク アダプタ、または入力するデバイス名 (右クリック > [設定] > [ネットワーク] タブ) 詳細については、「デバイス名の選択について」(P.4-7)を参照してください。使用する TFTP サーバ (右クリック > [設定] > [ネットワーク] タブで IP アドレスを指定) 詳細については、「TFTP サーバの指定」(P.4-6)を参照してください。TAPS¹ での自動登録によってデバイスを Cisco Unified Communications Manager に追加した場合は、ユーザがダイヤルする TAPS 電話番号 詳細については、「Cisco Unified Communications Manager データベースにデバイスを追加する方法について」(P.2-6)を参照してください。

表 A-1 ユーザに必要な情報 (続き)

提供する情報	説明
Cisco Unified Communications Manager のユーザ名とパスワード	<p>ユーザが Cisco IP Communicator (右クリック > [Cisco ユーザ オプション]) からユーザ オプション Web ページにアクセスするときこの情報を入力するようユーザに指示します。ただし、Cisco Unified Communications Manager の管理ページで、設定ボタンからのオプションへのアクセスを無効にしていない場合に限りです。詳細については、「TFTP サーバの指定」(P.4-6) を参照してください。</p> <p>ユーザ オプション Web ページにアクセスすると、ユーザは、たとえば電話サービスに登録したり、短縮ダイヤルを設定したりできます。</p> <p>ユーザ アカウントは、Cisco Unified Communications Manager でユーザをデバイス ID に関連付けたときに作成しました。詳細については、「設定と展開のチェックリスト」(P.2-2) を参照してください。</p>
<p>ディレクトリのユーザ名とパスワード (Directory Wizard でのユーザ認証プロンプトにどのように応答したかにより、必要に応じて)</p> <p>Microsoft Outlook と同期させるユーザに Cisco Unified IP Phone Address Book Synchronizer ユーティリティを提供し、インストールするように指示します。</p>	<p>Cisco IP Communicator (右クリック > [設定] > [ディレクトリ] タブ) でユーザ名とパスワードの情報を入力するようユーザに指示します。</p> <p>詳細については、次の情報を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「クイック検索のユーザ認証情報の指定 (Windows ベースの Cisco Unified Communications Manager)」(P.5-18) • 「個人アドレス帳にアクセスするためのクイック検索の設定 (Windows ベースの Cisco Unified Communications Manager)」(P.5-20) <p>個人ディレクトリを設定および使用する方法の詳細については、次の URL にある『<i>Customizing Your Cisco Unified IP Phone on the Web</i>』をユーザに提供します。</p> <p>http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/products_user_guide_list.html</p>

表 A-1 ユーザに必要な情報 (続き)

提供する情報	説明
Cisco Unified Communications Manager の管理ページで設定したサポート対象機能のリスト	<p>詳細については、「Cisco IP Communicator で利用できる電話機能」(P.5-2) を参照してください。</p> <p>たとえば、次の機能が設定されている場合に情報を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Auto answer (自動応答) : 着信コールを受信したときに、スピーカフォンまたはヘッドセットが自動的にオフフックになります。大量の着信コールを受信するユーザ、または他のユーザの代わりにコールを処理するユーザに、この機能が有効であることを伝えます。 • コール転送の制限 (ある場合) : コール転送機能を社内の番号に制限できます。 • Call park (コール パーク) : ユーザがコールを保留にして、システム内の別の電話機からそのコールを取得できます。ユーザがコールを取得できるように、ユーザにコール パーク内線番号を通知します。パークしたコールを取得できる期間をユーザに通知します。 • Call pickup group (コール ピックアップ グループ) : ユーザが自分のグループ以外で着信したコールをピックアップできます。コール グループ ピックアップ番号をユーザに通知します。 • CMC² または FAC³ : CMC では、コールが特定のクライアント マターに関連していることをユーザが指定できます。FAC は、特定のユーザが発信できるコールのタイプを制御します。課金コードまたはトラッキング コードを使用してコールを発信するユーザに、コードを通知します。 • Meet-Me conference (Meet-Me 会議) : 他の発信者が電話会議に参加できます。Meet-Me 電話番号をユーザに通知します。 • MLPP⁴ : 正しく検証されたユーザが、プライオリティ コールをかけられるようにします。MLPP アクセス番号をユーザに通知します。ユーザが発信コールのプライオリティ (優先) レベルを選択できるように、対応する優先番号のリストも提供します。
ビデオ コールがサポートされているかどうか	<ul style="list-style-type: none"> • サポート対象のカメラおよびインストールの情報を提供します。サポート対象のカメラ、サポート対象の Cisco Unified Communications Manager リリース、およびサポート対象の Cisco Unified Video Advantage リリースの詳細については、次の URL でリリース ノートを参照してください。 http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps5475/prod_release_notes_list.html • 次の URL にあるクイック スタート ガイドおよびユーザ ガイドを提供します。 <ul style="list-style-type: none"> – http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps5662/prod_installation_guides_list.html – http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps5662/product_s_user_guide_list.html

表 A-1 ユーザに必要な情報 (続き)

提供する情報	説明
ボイス メッセージ システムにアクセスする方法	<p>次の情報をユーザに提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ボイス メッセージ システム アカウントへのアクセス方法 Cisco IP Communicator のメッセージ ボタンを設定したことを確認します。 ボイス メッセージ システムにアクセスするための初期パスワード すべてのユーザにボイス メッセージ システムのデフォルト パスワードを設定したことを確認します。 Cisco IP Communicator がボイス メッセージの待機を知らせる方法 Cisco Unified Communications Manager の管理ページを使用してメッセージ ウェイティング インジケータを設定したことを確認します。 <p>詳細については、次の URL で『Cisco Unified Communications Manager Administration Guide』および『Cisco Unified Communications Manager System Guide』を参照してください。 http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_maintenance_guides_list.html</p>
アプリケーションのインストール方法、設定方法、および使用方法	<p>Cisco IP Communicator のユーザ ガイドを提供します。 http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps5475/products_user_guide_list.html</p> <p>概要の項でインストールとセットアップの情報を読むようユーザに指示します。</p> <p>アプリケーションに組み込まれているオンライン ヘルプを使用するようユーザに指示します。オンライン ヘルプにアクセスするには、Cisco IP Communicator インターフェイスの [?] ボタンを押すか、メニュー ボタンを押すか、右クリック メニューにアクセスします。</p>
アプリケーションに対する社内のサポート	<p>サポート担当者の名前、およびサポート担当者に連絡する方法をユーザに通知します。</p>
Cisco IP Communicator の問題を報告する方法に関する情報	<p>次の組み込みツールに関する情報をユーザに提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> QRT：使用方法、およびどのような場合に使用するか。 詳細については、「音質および他の問題の報告」(P.8-2)を参照してください。 エラー レポート ツールおよびロギングの有効化：使用方法、およびどのような場合に使用するか。 詳細については、「アプリケーションのクラッシュ時でのログの自動的な取得」(P.8-3)を参照してください。

1. TAPS = Tool for Auto-Registered Phones Support (内線番号自動登録システム)
2. CMC = Client matter code (クライアントマターコード)
3. FAC = Forced authorization code
4. MLPP = Multilevel Precedence and Preemption